



ま ひ る

千畑小学校 学校報

7月17日(金)

NO.21



◆ 二つの訪問がありました(7月13日、14日)

13日は、南教育事務所仙北出張所の〇〇所長、14日は、南教育事務所の〇〇指導主事が本校の児童の様子を参観してくださいました。「授業中、子どもたちも先生方も表情が笑顔でとてもいい。」「子どもたちが疑問をもったり分からないと思ったりしたときに、先生方がタイミングを逃さず支援をしている。」「学年が上がるにつれて、発表の仕方や内容がレベルアップしている。特に高学年は、自分の考えを論理的に話すことができている素晴らしい。」など、称賛の言葉をたくさんいただきました。専門的な立場から、子どもたちの頑張る姿を認め、評価していただいたことは、たいへん嬉しく光栄なことですし、私たち職員の自信にもつながった次第です。



あと一週間で夏休みです。子どもたちが楽しく充実した夏休みを過ごせるよう、前期前半のまとめにしっかりと取り組んでいきたいと思います。

◆ SOSの出し方教室(5年生:7月16日)



臨床心理士の方を講師に迎え、5年生を対象に「SOSの出し方教室」を行いました。講師の方から三つの大事なことを学びました。「一人で悩まないで、苦しいときには助けを求めること」、「友達が困っているときは、声をかけて相談にのってあげること」、「自分に自信がなくて助けられなくても、声をかけて、大人につないであげること」の三つです。今は、実感することがない人でも、学年が上がったり年齢を重ねたりしていく中で、この三つが役に立つときがくるかもしれません。しっかりと覚えておきたいものです。

◆ 宿泊体験学習(4年生:7月16~17日)

4年生が、ワクアスで一泊二日の宿泊体験学習を行いました。16日は、天気が心配された星座観察を無事に行うことができました。月のクレーターを見ることができて、感激した子どもがたくさんいました。そして、夜。ワクワク・ドキドキの友だちとの宿泊。すぐに寝た人、なかなか寝付けなかった人、おしゃべりが止まらなかった部屋・・・様々だったようですが、全員元気に翌朝を迎えることができました。17日は、飛翔館と歴史民俗資料館を見学し、お昼前に学校に戻ってきました。5年生では自然体験学習、6年生では修学旅行と、宿泊を伴った学習が毎年続いていきます。今回の経験を次に活かしていきましょう。4年生の皆さん、お疲れ様でした。

